

PREMIUM  
FRIDAY

# はじめてみませんか？ プレミアムフライデー

商務・サービスグループ  
消費・流通政策課  
(03-3501-1708)

## 1. プレミアムフライデーとは？

月末の金曜日、日常よりも少し豊か(プレミアム)な時間を過ごそうという取組です。国民一人ひとりが「幸せや楽しさを感じられる体験(買物や家族との外食、観光等)や、そのための時間の創出を促す」ことで、

消費喚起

や

働き方改革



に繋げていくことを目的とした官民連携の取組です。

でも、忙しい月末に早帰りなんて、むずかしいな…

でも、イベントをしてもお客さんは来てくれるかしら…

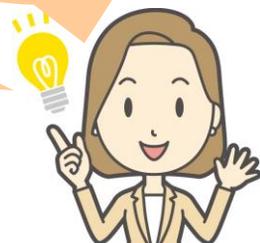
できることからはじめてみませんか？

例えば

ノー残業デー  
(15時退社にこだわらない早帰り)  
や  
振替プレミアムフライデー  
(業務の比較的少ない日に実施)  
はいかがでしょうか？

全社員一斉でなく  
交代での取組  
(社員の半分は月末金曜日、  
残り方は他の曜日に)  
はいかがでしょうか？

週末の販促チラシに  
ロゴマークと一緒に  
お勧め商品をのせてみる  
はいかがでしょうか？



プレミアムフライデー推進協議会事務局や経済産業省のHPでは、詳しい情報を紹介しています。

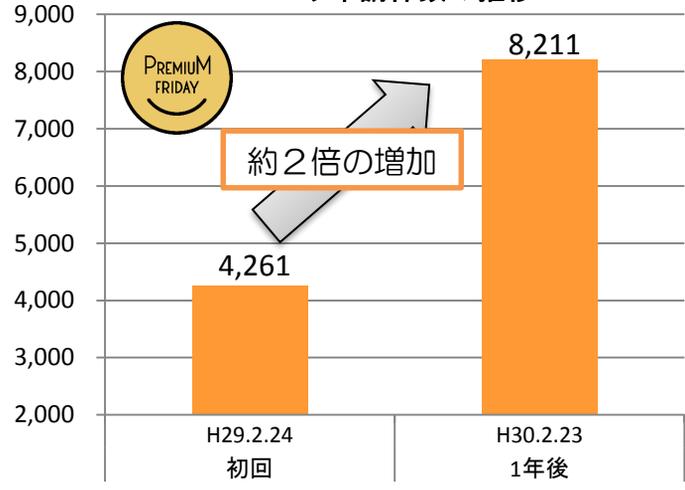
<https://premium-friday.com/>

[http://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/service/premium-friday/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/service/premium-friday/index.html)

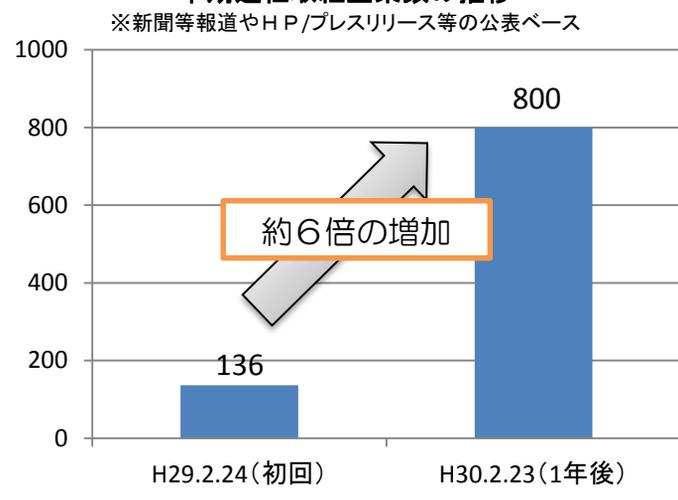
# 2. プレミアムフライデーの取組状況

取組を開始して1年を経過した時点で、**認知度:約9割**／**理解度:約7割**と高い水準を維持し、ロゴマークの申請件数や早期退社に**取り組む企業等数も着実に増加**しています。  
**早期退社率は10%程度**、月末金曜日以外への**振替を含めると20%**となっています。

ロゴマーク申請件数の推移



早期退社取組企業数の推移



Q. PF当日、通常よりも早く退社 (参加) することができましたか？



プレミアムフライデー推進協議会事務局アンケート調査より  
 ※12月から振替参加に関する調査を開始



振替を含めれば、毎月2割程度の方が参加し、参加率は徐々にですが高まってきているのかな？課題は何でしょうか。

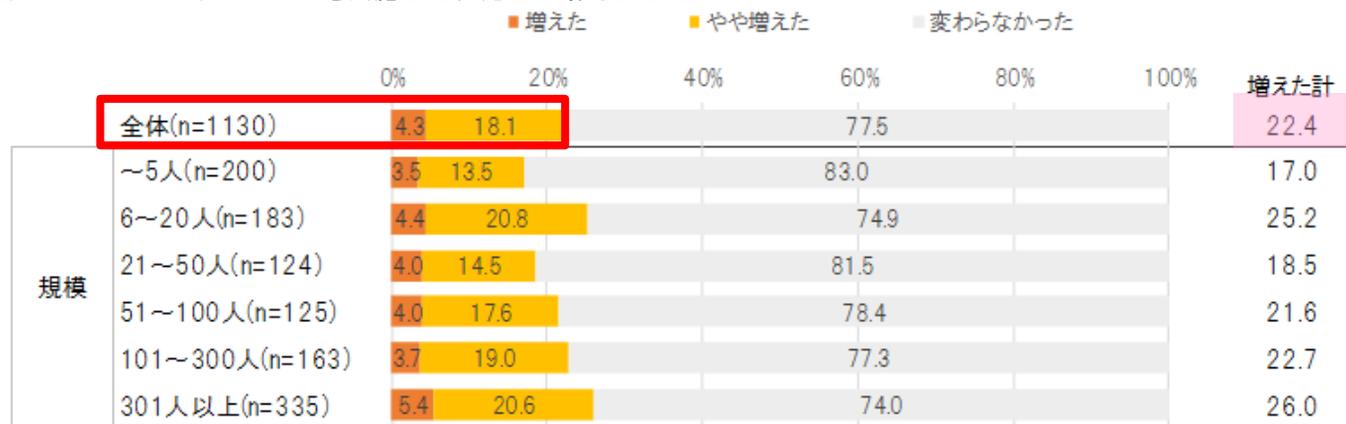
成功事例の中小企業や地方への展開が期待されています！  
 取組効果はどうでしょうか？



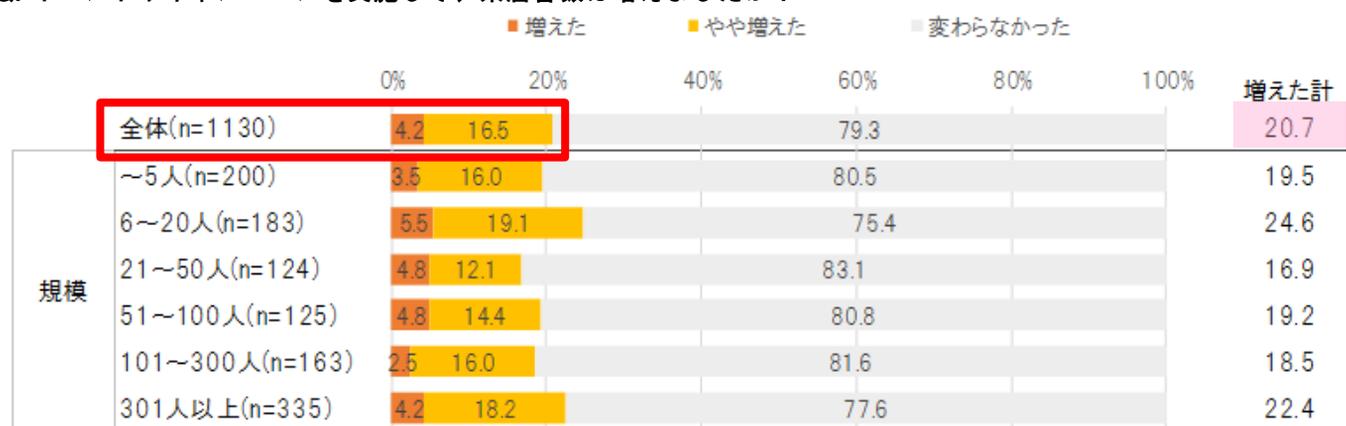
# 3.(1)消費喚起について

プレミアムフライデーに合わせてイベントやキャンペーンを実施した企業では、企業規模で見ても大きな変化はなく、**売上や来客数が2割強増加**したことを実感しています。

Q. イベントやキャンペーンを実施して、売上は増えましたか？



Q. イベントやキャンペーンを実施して、来店客数は増えましたか？



※いずれも経済産業省調べ

## 【具体的な効果に関する声】

### ■ 飲食事業 A 社

通常の日曜日と比較して、**プレミアムフライデーは売上が平均20%増加**。

### ■ 洋菓子販売事業 B 社

関東を中心とした直営店舗における**限定品の販売数量は、高めの価格設定ながらもスタート時と比較しておよそ2倍となるなど好調**。

### ■ レンタル事業 C 社

前期と比べ、**月末最終金曜のレンタル売上が5%以上伸張**。

### ■ 日本百貨店協会

毎月実施している企画が定着し、**「毎回楽しみにしている」というお客様の声が増加**。

成功に向けた要因は、以下にあるようです。

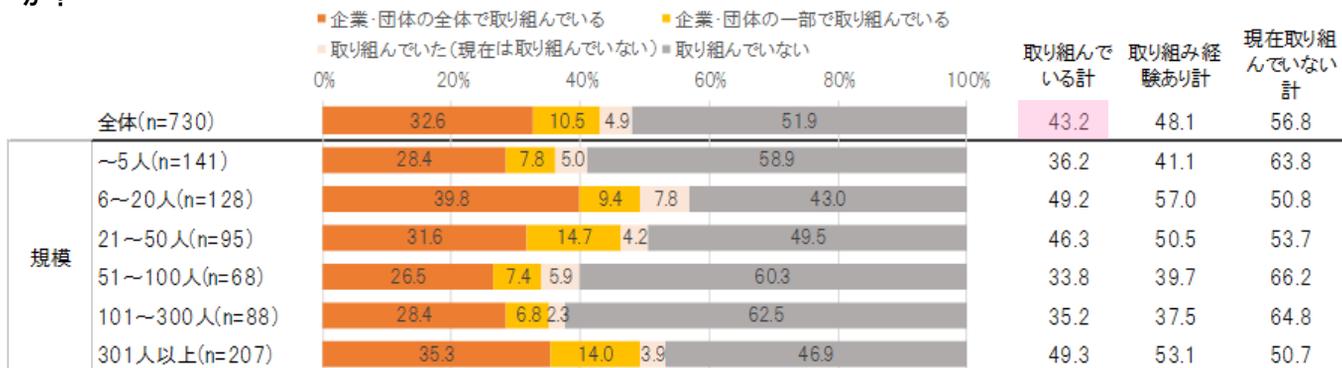
- ① 既にある仕組み（ポイント還元、特典付与等）を活用
- ② 継続して取り組むことで、サービスの認知が高まり、新規顧客の獲得と定着
- ③ 週末と連動したイベントや特別感のあるイベント



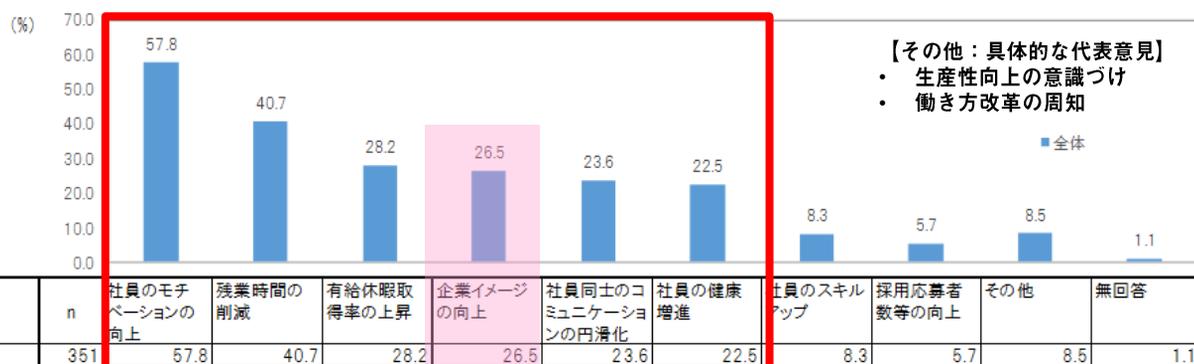
# 3.(2)働き方改革について

「プレミアムフライデー」を契機とした働き方改革についても、企業規模に大きな差は見られず、取り組む企業は4割を超え、各社とも“一定の効果(意外な効果)”を感じています。

Q. プレミアムフライデーを契機とした早期退社等の働き方改革について取り組んでいますか？



Q. プレミアムフライデーを契機とした早期退社等の働き方改革について、どのような効果を感じていますか？  
あてはまるものをすべてお選びください。



※いずれも経済産業省調べ

## 【具体的な工夫事例や効果】

- 中小印刷業D社  
早期退社により**残業時間の10%削減**に加え、**認知度の向上により売上も10%増加**
- 中小広告業E社  
**時間単位の有給制度や振替制度を導入**することで、**取得率はほぼ100%**。
- 電気通信事業F社  
月末金曜日に限定せず、**毎月好きな日に午後3時退社が出来る制度を導入**。
- 中小販売業G社  
**社員をグループ分けし、グループ毎に実施**することで早期退社を実施。
- 薬品製造販売業H社  
プレミアムフライデーに向けて**計画的に業務・休暇スケジュールを組み、働き方や業務プロセスを見直す意識が高まった**。

働き方改革によって  
意外な効果が出ることも  
あるようです！

1ヶ月頑張ったご褒美として、  
あなたも参加してみませんか？  
プレミアムフライデー！！

